

ユニフォーム等の着用基準について

本連盟の競技会及び講習会において、（公財）日本ソフトテニス連盟公認メーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」を遵守した製品を着用すること。

但し、下記に示す着衣の使用を認める。

1. Tシャツ以外のゲームシャツ等。
2. 長袖シャツ、セーター及び長ズボン。
3. 長袖アンダーウェア及びロングスパッツ。（単色を基調とするが、ラインは可）

日本ソフトテニス連盟 ユニフォーム等の着用基準について

ソフトテニス競技者は競技会において、マッチ中は本連盟の公認するメーカーのソフトテニスに適したユニフォームおよびシューズを着用するものとする。

1. ユニフォーム

襟（4～6 cm）付きで、前立てにファスナーかボタン付きの半袖のスポーツシャツと裾が膝より上のパンツ、またはスカートとする。ただし、女子のワンピース及びフレンチスリーブ、ノースリーブのスポーツシャツ（T シャツを除く）はユニフォームとみなす。

2. シューズ

ソフトテニスに適し、テニスコートを傷つけないテニスシューズとする。

3. その他

マッチ中に使用する物品については、本連盟が認める場合（注1）を除き本連盟が認める範囲（注2）を超えて企業名、商標など広告とみなされる表示をしてはならない。

（注1）「本連盟が認める場合」とは、主に競技会の協賛会社を競技会主催者がゼッケン等に表示する場合。

（注2）「本連盟が認める範囲」とは、メーカー等の企業名、商標等のロゴで12 cm平方以内のもの、各製品それぞれ2箇所以内の表示とする。ただし、シューズについては片足について2箇所以内とする。

《ウェアに関する特例》

- （1）オーバーウェア及び襟付き長袖スポーツシャツの着用については、大会主催者が認める場合のみ、事前に選手に周知することにより着用可能とする。
- （2）アンダーウェア（インナーウェア）の着用については、襟元を除き、ユニフォームから露出しない場合は着用可能とする。
- （3）長袖アンダーウェア及びスパッツは大会主催者が認める場合のみ、事前に選手に周知することにより着用可能とする。

ただし、単色であること及び（1）の場合を除きユニフォームを着用することとし、スパッツについてはユニフォームから露出しないこと。